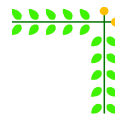




湯之谷小学校だより

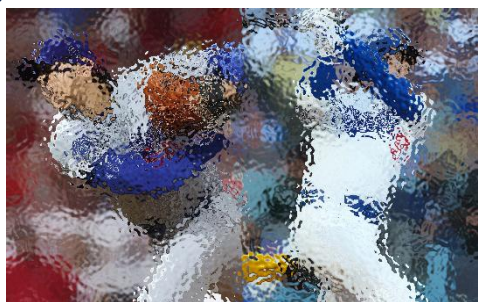


令和8年1月30日

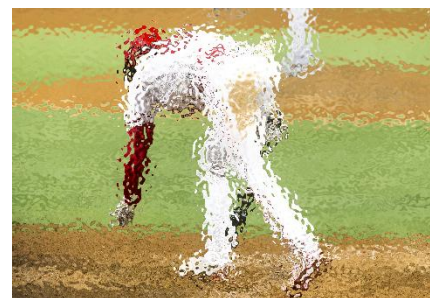
一步前へ

校長 渡辺 登

始まったばかりの3学期もあっという間に3分の1が終わりました。大雪の最中、子どもたちの登下校の安全にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。今、子どもたちは進級・卒業へ向けて学年のまとめを頑張っているところです。今回は3学期の始業式で子どもたちに話したことをお伝えします。



この写真はみなさんご存知のアメリカのメジャーリーグで活躍する野球の大谷翔平選手です。たくさんホームランを打ったり、すごい速さのボールを投げたりして、誰もが認める野球界のスーパースターです。テレビで見ていると、まるで魔法を使っているかのように見えるかもしれません。でも、大谷選手が最初からあんなにすごかったわけではありません。実は、大谷選手には、高校生の時から続けている「ある習慣」があります。それは、「グラウンドに落



ちているゴミを拾うこと」です。

普通、ゴミが落ちていたら「誰かが落としたんだな」「自分には関係ないや」と通り過ぎてしまいますよね。でも、大谷選手は違います。ゴミを見つけると、スッと近寄って拾い、ポケットに入れます。ゴミを拾ったからといって、ホームランが打てるわけではありません。では、どうして大谷選手はゴミを拾うのでしょうか？大谷選手はこう言っています。

「ゴミは人が落とした『運』だ。だからゴミを拾うことで僕は『運』を拾っているんです」

大谷選手にとって、ゴミを拾うという小さな行動は、ただの掃除ではありません。「夢に近づくための大切な一歩」なのです。ところで、湯之谷小学校の教育目標の一番最初は「一步前へ」です。

「一步前へ」と聞くと、何かすごいこと、難しいことをしなければいけないと思うかもしれませんが、でも、大谷選手が教えてくれるのは、「今の自分にできる、ほんの小さな一歩」を大切にすることです。例えば、

- 漢字の練習を、昨日より一文字だけ丁寧に書いてみる。
- 廊下ですれ違った先生や友達に、自分から挨拶を試みる。
- 脱ぎっぱなしの靴を、一足だけ揃えてみる。

これらはすべて、立派な「一步前へ」です。大谷選手のホームランも、こうした小さな一歩を積み重ねた先にあったものです。さて、いよいよ3学期が始まりました。48日間の3学期がすぎると6年生は卒業、1～5年生は進級することになります。今日から、大谷選手のように「自分の運を拾う一歩」を、自分でしっかり考え、チャレンジの気持ちをもって、一緒に踏み出していきましょう。これで、私のお話を終わります。



ところで、湯之谷小の校章は雪割草をモチーフにしています。雪割草の花言葉は「あなたを信じます」「期待」「和解」「忍耐」「自信」です。厳しい冬の寒さに耐え、雪を割って花を咲かせる力強い姿に由来していると聞きました。湯之谷小にふさわしい素敵な花言葉です。この寒い3学期に耐え、春から「自分の花」を咲かせることができるように、子どもたちには3学期「自分の一歩」を踏み出してくれることを期待しています。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。

雪の多さ、寒さに負けず頑張っています



どの学年もスキー授業が始まっています。1年生は6年生と一緒に初めてのクロスカントリースキー授業を行いました。6年生のやさしいまなざしが1年生を安心させたようです。雪が降る中でしたが、どの子もニコニコとスキーを楽しんでいました。3年生はストックなしでのクロカンに挑戦しました。手を大きく振りながらダイアゴナルの動きを確認していました。中学年以上は1回目のアルペンスキー教室を行いました。滑りなれている子、今シーズン初アルペンスキーな子、様々ですが、自分でスピードをコントロールすることを学んでいました。どの子も風を切って滑走する楽しさを味わえるようにしていきたいと考えています。スキー道具の準備等、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。



↑1・6年生にここにクロカンスキー。 ↑ストックなしでがんばる3年生。 ↑高学年 風を切って滑走しています。

2学期 学校評価アンケートの結果から

12月に行った学校評価の結果がまとまりましたのでお知らせいたします。(単位=%)

	アンケート項目	令和7年度1学期	令和7年度2学期
児童	1 子どもは、学校に楽しく通っている。	95.8 (56)	96.7 (58.7)
	2 子どもは、学校生活の様子を家庭で話している。	82.4 (43)	84.3 (41.3)
家庭	3 家庭では、子どものよさや努力、可能性を大切にしている。	100 (62.7)	97.7 (54.7)
	4 授業参観や行事、PTA活動に可能な範囲で積極的に参加している。	94.6 (49.4)	93.3 (34.6)
学校	5 学校(教師)は、子どものよさを大切にしている。	98.2 (65.1)	99.4 (65.9)
	6 学校は、子どもや保護者の相談事によく対応している。	96.9 (62)	99.5 (65.4)

※ 数値は「とてもそうである」「そうである」の割合の合計(=肯定的評価)

※ ()内は「とてもそうである(強い肯定)」の割合

自由記述の中から、学校全体にかかわるものを一部紹介します。

○子どもの迎えで車が駐車できない時があります。

→ご迷惑をおかけしました。来校されるゲストが多い時に、保護者の皆様の車が駐車できないことがあったので、その際は職員の車を校舎裏に停めることで駐車場を確保します。

○今年度の行事はすべて子どもたちが主体になりつくり上げたものだったと思います。

→ありがとうございます。子どもたちの発想は素晴らしいので、その発想を生かした行事にするとともに、取組の過程で失敗を乗り越える粘り強さも養っていきたいと考えています。

このほかにも、たくさんのご意見と励ましのお言葉をいただきました。いただいたご意見をよりよい学校づくりに生かしてまいります。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

学校ホームページを更新しています。どうぞご覧ください→

